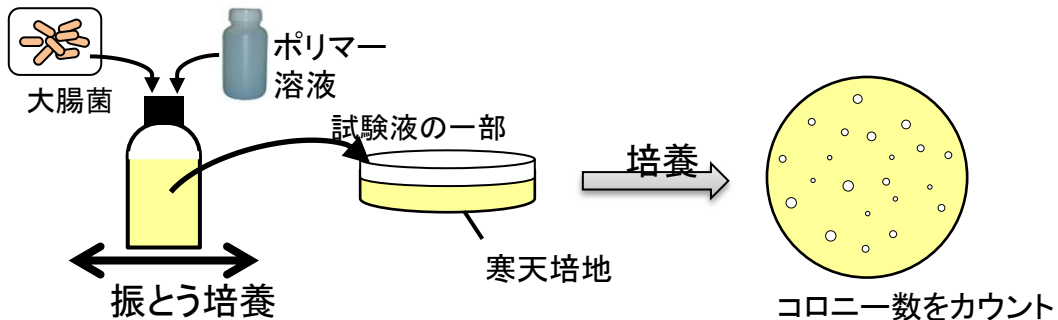


ニッポーメディカル(株)
スペシャリティケミカルス事業部

【評価方法】

- ・試験菌種: *Escherichia coli* (大腸菌: TOYOBO DH5α)
- ・NMDSCの抗菌性評価社内試験法による



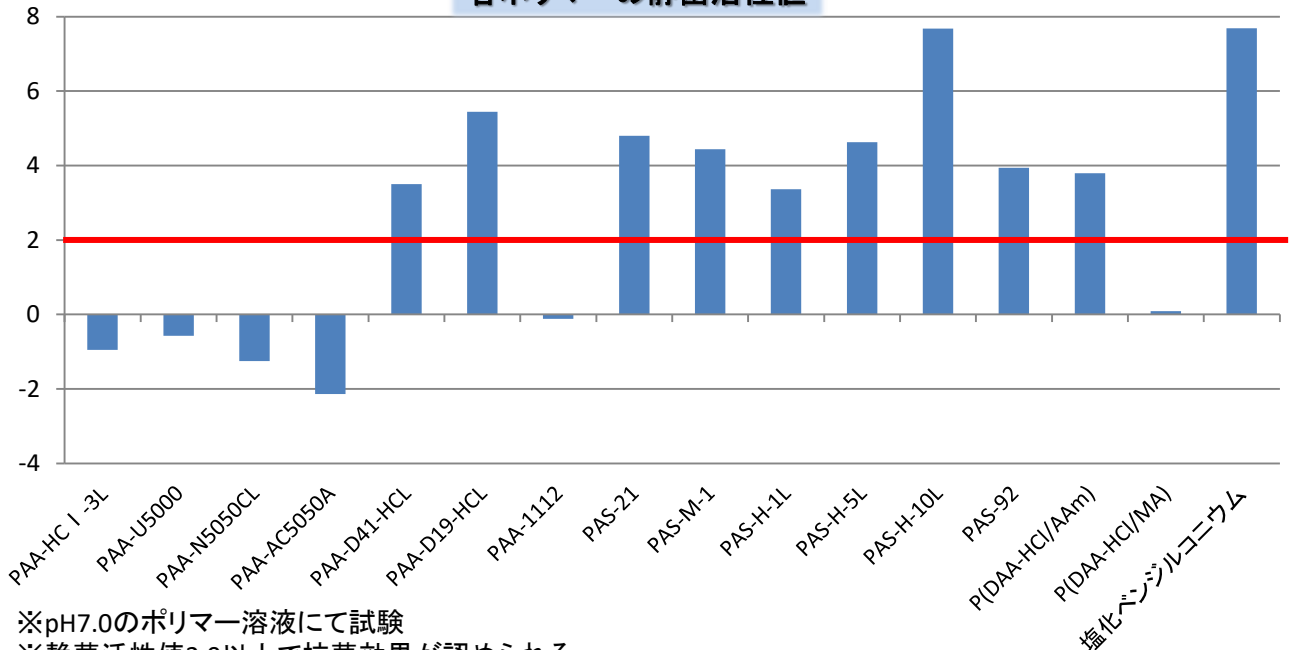
- ① 試験菌液9mLと一定濃度に調整したポリマー溶液1mLを混合
- ② 37°Cの温度で18時間振とう培養
- ③ 試験液の一部を採取し、混釈平板培養法による希釈系列作製
- ④ 18時間培養後、寒天培地中のコロニー数をカウント

静菌活性値算出方法: [JIS L1902繊維製品の抗菌性試験方法及び抗菌効果] 参照
 静菌活性値 = Blank * -ポリマー溶液 *

* (18時間振とう後の生菌数の常用対数値) - (0時間振とう後の生菌数の常用対数値)

【評価結果】

各ポリマーの静菌活性値



※pH7.0のポリマー溶液にて試験

※静菌活性値2.0以上で抗菌効果が認められる

- ✦ pH7.0の溶液において、2, 3級アミン塩、4級アンモニウム塩で抗菌効果が見られた
- ✦ PAS-H-10Lについては18時間振とう培養後に菌が全く観察されなかった